

## 4. 幼児期のケアと発育 (ECCD)

幼児期の子供たちのための国の教育政策は、対象年齢の子供たちの全体的な成長を確実にし、その後の学校での教育の準備をするために不可欠である。調査によると、幼児期のケアと発達 (ECCD) プログラムに参加した子供は、そのようなプログラムに参加していない子供と比較して、学校での学習成果が改善されている。持続可能な開発目標 (SDGs) 2030は、より高い質の幼児期ケアと幼児の発達を確保することの重要性を認めている。

これらの調査評価を考慮して、教育省は、幼児期のケアと発達プログラムを開始した。ECCDプログラムは、社会的基盤としてのECCDセンター、民間セクターが運営するセンター、NGO、および企業によって実施される。2019年現在、表4.1および表4.2に示すとおり、379のECCDセンターに、8,743人の子供と820人のファシリテーター(プロジェクトの進行指導者) がいる。

表 4.1 ECCDへの登録幼児数

ECCDの種類	センターの数	登録幼児数		
		男子	女子	合計
公立	319	3,556	3,631	7,187
公社	4	62	60	122
NGO	3	42	30	72
民間企業	53	642	720	1,362
合計	<b>379</b>	<b>4302</b>	<b>4441</b>	<b>8743</b>

2019年現在、ECCDの純入学率 (NER) またはECCDに参加している国の3~5歳の子供の割合は20.5%である。総就学率 (GER) または年齢に関係なくECCDに参加する子供の割合は25.3%である。

表 4.2 : ECCD に勤めるファシリテーターの人数

ECCDの種類	ファシリテーターの人数		
	男子	女子	合計
公立	536	46	582
公社	11	0	11
NGO	6	0	6
民間企業	214	7	221
合計	<b>767</b>	<b>53</b>	<b>820</b>

2019年の時点で、ECCDで作業しているファシリテーターは820人おり、そのうち767人が女性のファシリテーター、53人が男性のファシリテーターである。ファシリテーターの93.5%は女性で、男性はわずか6.5%となっている。

表 4.3 は、資格のレベルごとのファシリテーターの数と割合を示している。国の820人のファシリテーターの89.1%が、中等教育の修了者となっている。

表 4.3 : 資格別ファシリテーターの数と割合

取得資格	男子	女子	合計	全体に対する比率
中等教育修了	693	38	731	89.1
ディプロマ (高等教育)	21	3	24	2.9
バチェラー (高等教育)	43	9	52	6.3
大学院 ディプロマ	3	0	3	0.4
その他	7	3	10	1.2
合計	767	53	820	100

#### 幼児とファシリテーターとの比率 (CFR)

幼児とファシリテーターとの人数の比率 (CFR) は、教員あたりのECCD施設の子どもの数の比率を測定している。CFRが低いほど、子供に対するファシリテーターのサービスの可用性が高くなる。表 4.4は、ECCDの種類ごとのECCDの幼児-ファシリテーター比率を示している。これは、ファシリテーターあたり平均して11人の子供がいることを示している。私立のECCD施設のCFRは、教員あたり6人の子供で最も低くなっている。

表 4.4 : 幼児数とファシリテーターの数の比率

ECCDの種類	幼児数	ファシリテーターの数	比率
公立	7187	582	12
公社	122	11	11
NGO	72	6	12
民間企業	1362	221	6
合計	8743	820	11